

**R体・αリポ酸
(シクロデキストリン包接体)**

アディポネクチンの産生促進効果を確認

シクロケム

シクロケム(東京都中
央区、〒03-5614-
7147)は、京都薬料

大学との共同研究によ
り、R体・αリポ酸(γ

CD包接体)の摂取でア
ディポネクチンの産生が

促進されることが明らか
になったと発表した。

これによるインスリン

抵抗性の改善が期待でき
るとし、抗メタボ、ダイ

エット素材として提案
を強化する構えだ。

糖尿病モデルマウス
を用いた同試験では、

- ①高脂肪食群
- ②γCD投与群
- ③ラセミ体αリポ酸(R

体αリポ酸(γCD包接体)投与群

- ④ラセミ体αリポ酸γCD包接体摂取群
- ⑤R体αリポ酸(γCD包接)投与群
- ⑥S体αリポ酸(γCD包接)投与群

に分け、1カ月間投与した後の血漿中のアディポネクチン量を測定した。

その結果、体内に存在する天然型のR体αリポ酸(γCD包接)摂取群においてアディポネクチンが最も産生されることが明らかとなった。

同社では、R体・αリポ酸(γCD包接体)について、これまでにHbA1c低下作用、AMPK活性化効果(エネルギー

ギー産生を効率化させるタンパクリン酸化酵素)などの機能性エビデンスも確認しており、脂肪燃焼、抗糖尿、抗動脈硬化など抗メタボ、ダイエツト訴求における幅広い提案が可能だとしている。